

事業所における自己評価結果
児童発達支援(公表)

公表:令和 5 年 3 月 28 日

事業所名 くれよんきっず

	チェック項目	はい	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	適切な活動スペースを確保し、活動しやすい環境を整えています。
	2 職員の配置数は適切である	7	0	利用児の状況に応じて、適切な人員配置を行っています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	0	子ども達にわかりやすい構造化を行い、安全面に配慮し行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7	0	毎日、清掃・消毒を行い、定期的な換気も行っています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	施設会議や朝礼等で周知し、全職員の意識づけを行っています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	保護者からのご意見を大切にし、改善が必要な場合は迅速に対応しています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	ホームページで公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	7	現在はご利用者と社内の評価のみとなっておりますが、今後の検討課題として参ります。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	施設内研修や外部研修の参加を定期的に行い、支援の質の向上に努めております。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	保護者面談や職員会議を行い、ニーズを把握し支援計画書を作成しています。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	他機関での心理検査を頂き参考・活用しています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	0	支援記録やモニタリングを通して、保護者様の意向を汲みながら、児童発達支援ガイドラインに基づいて個別支援計画書を作成しています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0	個別支援計画書に沿った支援を行っています。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	会議等で提案や意見等を出し合いながら行っています。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	毎月プログラムを作成し、季節の行事を取り入れたり、活動内容の工夫を図っています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	0	一人ひとりの発達や課題に応じて計画を作成しています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	朝礼にて一日の流れや支援内容等を確認しています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	申し送りノート等で共有しています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	個別支援記録を用いて行っています。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	概ね6ヶ月に1度モニタリングを行い、見直しをしています。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	児童発達支援管理責任者や相談員等精通した者が参画しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7	0	子育て支援センター等の関係機関と情報交換等を行い、連携を図っています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	7	現在は該当児はおりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	7	現在は該当児はおりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	保護者様のご要望に応じて情報交換・共有を行っています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	0	保護者様のご要望に応じて情報交換・共有を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1	子育て支援センターや他事業所等の関係機関と情報交換等を行い、連携を図っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6	1	イベント等で交流の機会を設けています。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	3	コロナ禍もあり、積極的な参加は出来ていないが、今後は行っていきたいと思っています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	連絡帳やお手紙・電話等で共通理解を図るよう努めています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7	0	必要に応じて保護者様への対応やアドバイスを伝えています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時にご説明しています。また、不明な点等を確認しながら行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0	定期的にモニタリングを行い支援内容を説明し、同意を得ています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	定期的にモニタリングを行い、相談の時間を設けています。また、必要に応じて面談等も行っています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	0	保護者会を開催し、保護者同士の交流の機会を設けています。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	相談や申し入れがあった場合は、電話や面談等にて迅速かつ適切に対応しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	毎月のお便りやInstagramで発信しています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	法人内の個人情報保護規定に沿って対応しています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	可視化やサイン等、配慮しながら行っています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	5	コロナ禍の為出来なかったが、今後は行っていきたいと思っています。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	マニュアルを策定し、職員間で研修等を行っています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	年2回避難訓練を実施し、保護者様にも対応マニュアルをお渡ししています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	健康状況票を記入していただき、確認をしています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	健康状況票を記入していただき、確認をしています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	ヒヤリハットがあった時には、内容を共有し改善策を話し合っています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	社内研修を行い、虐待防止の徹底に努めています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0	現在身体拘束は行っていませんが、必要時には十分な説明、了解を得て個別支援計画書に記載して参ります。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。